



# 週報

Rotary 

会長 伊東眞知子  
幹事 石橋 春明

国際ロータリー会長

ステファニー A. アーチック

第2720地区ガバナー

三村 彰吾

大分第4Gガバナー補佐

佐藤 憲幸

地区スローガン

寛容な心で、ロータリーの未来、そして若者の未来を考えよう。



## 大分城西ロータリークラブ

クラブスローガン「クラブを愛しましょう！ と共に 親睦と奉仕を—」

<四つのテスト> 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

出席報告	4月 23日					例会日 水曜日 12:30~13:30 例会場 ホテル日航大分オアシスター ホームページ <a href="http://oitajosairotaryclub.com">http://oitajosairotaryclub.com</a>	編集担当 5月 中村智美 6月 吉岡尚美 Eメール <a href="mailto:oitajosairc@mst.ocn.ne.jp">oitajosairc@mst.ocn.ne.jp</a>
	会員総数	出席者数	出席率	ゲスト	ビジター		
	29名	23名	79.31%	2名	0名		
事務局	〒870-0021	大分市府内町トキハ会館4階	TEL 097-532-0611	FAX 097-532-8386	Eメール		

2024-2025

第30回例会

5月14日

### ◆本日のプログラム (5月14日)

12:30	点鐘
	国歌斉唱「君が代」
	ロータリーソング「奉仕の理想」
	ゲスト・ビジターの紹介 伊東眞知子 会長
	会長の時間 伊東眞知子 会長
	出席報告及び幹事報告 石橋春明 幹事
	ロータリー情報 R情報担当委員
	委員会報告 各委員会
	スマイルボックス 会員各自
13:00	クラブ協議会
	「今年度を振り返って」

### ◆今週のお祝い (5月14日)

●創立記念日	
	中山省悟会員 (株) ホームリンク H23年5月15日
	石橋春明会員 (株) AES設計 H18年5月19日
●結婚記念日	
	中山省悟会員 H17年5月14日
	吉岡尚美会員 H 9年5月17日
●会員誕生日	
	中山省悟会員 5月15日

### ◆ゲスト・ビジターの紹介

(4月23日)	
●ゲスト	林 秀一 様 (地区青少年奉仕部門 RYLA委員会委員長) 大分OliOliロータリークラブ
	エリシモ、シャレン グラシエラさん (米山奨学生)
●ビジター	ナシ

### ◆幹事報告 (4月23日) 幹事 石橋春明

- 今週末4/25・26は熊本での地区大会です。本会議は4/26 (土) 場所は熊本市民会館で、受付開始が9:30となっておりますので、参加予定の方はよろしくお願ひ致します。
- 来週4/30と5/7は定款第7条第1節に基づき例会取りやめとなっております。次回は5/14 (水) のクラブ協議会となっておりますので、お間違いのないようご確認お願ひ致します。

- ・ 5/14（水）のクラブ協議会は各委員会の今年度の振り返りとなっております。各委員長さんと担当リーダーの方には、クラブ協議会用の用紙を本日配布し同じものをメールでもお送りしております。5/9（金）が提出期限となっておりますので、期限厳守で事務局へのご提出をお願いします。

#### ◆R情報（4月23日） 廣瀬舜一会员

ロータリーの「四つのテスト」に絡めて、成功するためには**誰にも負けない努力**が必要であるというお話をしていただきました。

#### ◆スマイルボックス（4月23日）

大分OliOliロータリークラブ 林 秀一様 1口

今回は地区RYLA委員長として皆様にRYLAの活動をご報告したいと思います。よろしくお願ひいたします。

芳崎一郎会員 10口

35周年記念例会を含め、2回程例会を休んでしまい、申し訳ありません。本日はRYLA委員長の林委員長様のお話をいただき、改めてRYLAを知っていただき、若者の未来を考えるきっかけになればと思っております。

城西RCのこれから発展と皆様に御協力をお願いする事で10口スマイルいたします。

米山カウンセラー 伊東眞知子会員・園田哲史会員・河野浩二会員 3口

米山奨学生のエリシモ、シャレン グラシエラさんをお迎えして、大変楽しみで嬉しいです。カウンセラーとして三人からスマイルします。

原田隆雄会員 2口

結婚記念日となる4/29「昭和の日」に皆様からの素晴らしいお心遣いを頂き、ありがとうございます。

山本真一会员 1口

先日は、妻の誕生日にお花をありがとうございます。前日に妻にケーキを用意しました。

#### ◆職業奉仕スピーチ（4月23日） 衛藤祐介会員

『人生の終焉と老害』



私も来年から後期高齢者の仲間入りです。

今年の奇麗だった桜の花を思い起こすと、後何回観れるかなと考えてしまいます。

歳をとってくると世の中が若いころと違って見えてきます。

自分がそのうちこの社会から消えて無くなると実感すると、

この社会での出来事すべてが大したことではない、取るに足らない出来事だと感じてきます。

自分が宇宙よりも大きな存在だと感じるのです。だって、自分がいなくなればこの世界も消えてしまうわけですから。（自分にとってですが）

多分このような気持ちは50代ではわからないと思います。

このような中で、私が最近感じるのは「若い人に意見を言ってはいけない」ということです。

私だけかもしれません、どうしても、若い人の行動を見ると「こんなことをして！」とか「常識がなっていない」とか色々と意見を言いたくなります。

これこそが「老害」だと感じています。

若い人は、私より優秀なんです。だから社会は発展してきたのですね。

いくら、社会でバリバリと働いて、その人なりの頂点を極めたとしても、自分がいなくなっても、社会は、若い人が繋々と構築していくのです。

「俺がいなければ何もできない」の妄想は止めましょう。

城西ロータリーのイベントビデオでも、神野さんや石橋さんが、私以上のビデオを創れるのですから。だから、私は老害から卒業することにしました。「老いては子に従え」です。

最近の私の作品は、「熊野建設本社」ビルや大分空港近くの「日本生物科学研究所 新工場」です。工場の無機質な

表情を、いかに魅力的に創るか。免振構造や、高度な設備設計等、ドイツメーカーとの折衝は技術的に大変でしたが、それは構造や設備設計の優秀な技術力でカバーしてもらいました。

これから創っていくのは、こどもや障碍者のための施設ですが、  
ここでも若い施主の素晴らしいコンセプトの元に設計が進められています。

「わさだこども村は、光と影、個性と調和が共存する場所。透明感のあるガラス、洗練された黒の外壁、力強いコンクリートが象徴するのは、支え合いながら自立していく人々の姿。ここでは、障害のあるこどもや成人、貧困家庭の親子、シングルマザーがつながり、互いに支え合う。

未来を創る学びの場「ルミアカデミー」、誇りを持てる仕事の場「ノワールテーブル」、人々に温もりを届ける「ルミプレート」。この村に集うすべての人が輝き、成長し、安心して生きられる社会を築くための拠点となる。」  
素晴らしいコンセプトです。この人に任せれば未来が明るく見えてきます。

私もそろそろ引退の時期かなと、ひがんでしまいました。

ですが、私も80歳までは創り続けて自分の頂点を極めますよ。まだまだ、歳だからとあきらめることなく最先端の技術に挑戦しつづけます。

#### ◆会長の時間（4月23日）

会長 伊東眞知子

2025. 4. 23 会長の時間 伊東 真知子

皆さん こんにちは

来週からゴールデン ウィークが始まりますので 間に地区大会をはさみますが 四月最後の例会となります。

次は五月十四日が例会です。端午の節句も終わっておりますので 今日はその端午の節句の話を致します。

五月五日端午の節句は「重五の節句」や「菖蒲の節句」ともいわれ 五月人形を飾り こいのぼりを立て 柏餅や粽(ちまき)を食べて 男の子の成長を願う日として定着しています。

「端」は「初」の意味で 本来は「五月初めの午(うま)の日」を指します。もともと中国では山野で菖蒲など

の野草を摘んで邪気を払っていて これが奈良時代から平安時代の宮中に伝わりましたが 鎌倉時代には廃れ



ています。江戸時代に幕府の式日とされたことで 一時盛大になり やがて 「菖蒲」が「尚武」に通じるこ

とから 武家で男児の成長を祝う日として受け入れられました。「尚武」とは武道や武勇を重んじることです。

昭和 23 年に 祝日法で五月五日を国民の休日 「子供の日」と定められました。



ところで菖蒲は ショウブ科の植物で同じく「菖蒲」と書いて「あやめ」と読むアヤメ科の植物や 花菖蒲とは別の植物だそうです。葉の形が刀に似ていることや その葉や根に独特の芳香があることから 古来 邪気を払う植物とされていました。花はアヤメとは全く異なり小さな淡い黄色の花を肉穗花序(にくすいかじょ)につけますがアヤメ属の植物と葉が似ており 花が咲いてなければ見分けが難しくなります。つまり 中国で本来言われていた菖蒲は 石菖のことだったようです。今では 花菖蒲が端午の節句の花といわれていますが 本来の菖蒲ではない

ということです。

旧暦五月のころは中国ではすでに夏で 疫病や洪水などに悩まされていたということからこの五月を「悪月」と呼び 石菖や蓬を摘み門戸にかけたりして邪気を払っていたのです。

このように調べてまいりますと 日本の五節句は 中国の陰陽思想に由来し 奇数が重なる日に邪気を払う行事としてなされていたものだということがわかります。

私の会長の時間での五節句は去年の 七月七日の七夕から始まり 九月九日 重陽

一月七日 人日 三月三日 上巳 そして 今回の五月五日 端午で 終わりです。

一月だけ七日であるのは もう忘れたと思いますが 一月一日は別格とされており 一日から六日までを動物にあてはめ占い 七日を人間にあてはめるとしたからです。

七草粥を食べて人の長寿を願います。

五節句は 季節の移ろいを楽しみ 無病息災や子孫繁栄を願う年中行事として いまでは日本独自の形となって日本の家庭で親しまれています。 これからも 七夕を楽しんだり七草粥を食べたり

雛人形を飾ったりすることがあるでしょうが 本来の意味を考えると もっと意味深いものとなって 皆さんに楽しんで頂けるはずと そう思っております。

## ◆卓話の時間 青少年奉仕部門 RYLA委員会委員長 林 秀一 様

国際ロータリー2720地区

RYLA委員長 林 秀一

所属クラブ：大分キャピタルOliOliロータリー衛星クラブ

今年度2024~25年度RYLA委員会 委員長をさせて頂いております大分キャピタルOliOliロータリー衛星クラブ林 秀一です。ロータリー歴14年職業分類は福祉「障がい」です。

それでは大分城西RCの皆様には是非ともRYLAセミナーがどんな感じか、活動しているかを知って頂きたいと思い、そして受講生の推薦をお願いいたしたいと思います。RYLAとは、ロータリー青少年指導者育成プログラム リーダーシップを発揮したい、自分の可能性を広げたい、世界を変えたい.....。そんな考えを実現するための第一歩となるのが、「ロータリー青少年指導者養成プログラム（RYLA）」です。ロータリークラブまたは地区が実施するこのプログラムで、若い人たちが新しい友人をつくり、楽しみながらリーダーシップのスキルを磨いていくきっかけをしています。（RYLAの始りビデオ3分）

今年度の委員会の活動は●わくわくする R Y L A セミナーの開催2025年5月23・24・25日熊本天草・御所浦「テーマ」離島・生きる力（自分の未来を考えよう！）

●毎年 R Y L A セミナーを大分・熊本の交互の開催予定●RYLA委員会の委員の結束を図る。●セミナーの活動を各クラブに通知する。●青少年委員会のコミュニケーションと情報交換。●全国 R Y L A 研究会の参加。（開催地広島）来年度2720地区（大分開催）●全国 R Y L A 委員長会議の参加。を報告いたします。RYLAの内容はRYLAのイベントは、14~30歳までを対象としています。●リーダーシップの力を引き出すことを目的とした中学生対象●イベントから、創造性のある問題解決力を養う大学生対象●イベント、ビジネス倫理について学ぶ若い社会人対象それぞれの地区にてイベントを開催します。（ビデオ10分）セミナに参加した感想を一部紹介します。参加当日はロータリーで何だ！社長から言われたので参加したけど島流しだ～参加終了の感想は、女性・最初は不安でしたが、2泊3日あっという間に終わり自分自身コミュニケーション能力の勉強ができとても参考になりました。男性・この3日間での体験は、今後の私に重く残ると思います。学んだことを生かし普段の業務だけでなく様々な事にチャレンジしていきたい。と言葉を頂きました。2泊3日は長い様で短いと言いますがその通りの成果です。是非今年は2025年5月23日(金)24日(土)25日(日)で天草御所浦での開催ですのでよろしくお願ひいたします。

2025年9月13日14日15日3連休にて高校生RYLAセミナー湯布院で開催です。

ご清聴ありがとうございました。

